主な議案

６月定例会

（要約して掲載しています）

報告案件

■令和４年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて

継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

・東刈谷保育園大規模改造事業
・市道01－40号線他道路新設改良事業
・富士松南小学校体育館改築事業　など４件

継続費の総額
34億７，９１７万円

令和５年度への繰越額
３億１，２７３万４千円

■令和４年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて

繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れるような場合など、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

・老人デイサービスセンターなのはな改修事業
・新生児・乳幼児おむつ臨時助成事業
・肥料価格高騰対策支援事業
・企業立地推進事業
・刈谷駅総合改善事業
・ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業　など36件

繰越総額
30億６，０５３万７千円

単行議案

■建物等の買入れについて

問　特定公園を整備する際に、市の検査はどのように行われるのか。

答　特定公園施設に対する市の検査については、事業者と締結した基本協定において必要事項を定めており、建築物の基礎の施工や柱とはりの接合などに関しては、市が中間確認を実施できるとしているので、適正に施工が行われているか確認する。また、工事完了時には、事業者が法などに基づき実施する検査に加え、市による完了検査を実施する。中間確認及び完了検査において、設計図書及び施工計画書等の内容を逸脱していることが判明した場合には、市は事業者に対して是正を求めることができ、事業者はこれに従わなければならないこととなっている。

問　イベントステージの場所や大きさはどれくらいで、屋根は付くのか。また、刈谷駅南口のように騒音が心配だが、どのような運営を考えているのか。

答　イベントステージについては、にぎわいの創出に資する施設として事業者から提案された施設であり、音楽演奏やダンス発表などのイベントを催すスペースとしての活用を予定している。設置場所については、こうした活用を踏まえ、公園管理事務所に近く、民家からも離れた場所に配置し、大きさは、幅10メートル、奥行き４メートルで計画され、屋根の設置は予定していない。また、イベントの運営については、周辺にお住まいの方への周知や音量などに配慮し、トラブルが発生しないよう指定管理者と調整していく。

条例議案

■刈谷市税条例の一部改正について

問　森林環境税と森林環境譲与税のそれぞれの概要と関係性は。また、開始時期はいつか。

答　森林環境税は、森林が持つ様々な機能の維持増進に向けて、森林整備等に必要な地方財源を確保するための国税であり、令和６年度から課税が始まる。森林環境譲与税は、国税として徴収された森林環境税が、都道府県や市町村への譲与という形で国から配分されるものである。森林環境税の徴収はまだ始まっていないが、森林環境譲与税は、特別会計における借入金等を財源に令和元年度から都道府県や市町村への交付が開始されており、６年度からは、財源が森林環境税に段階的に切り替わっていく予定である。

■刈谷市手話言語条例の制定について

問　制定の経緯は。

答　平成28年に制定された愛知県の「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」に基づき、本市においても障害者を対象とした様々な施策に取り組んできた。令和４年５月に、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されたことを受け、市民に対し、手話は言語であることの理解を広め、手話の普及を図ることで、地域共生社会の実現に向けた取組に一層力を入れていくため、制定に至った。

問　制定後に予定する取組はあるか。

答　手話を広く市民に周知するために、手話を取り巻く歴史的な背景や、手話に対する理解の促進や普及に向けた基本理念を示したパンフレットを、聴覚障害者と連携しながら作成していくことを考えている。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。

６月16日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長より報告を受け、19日の本会議において原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）
▲８億１，６１８万４千円

補正後の予算（一般会計）
６３０億２，９７４万１千円

補正後の予算総額（全会計）
９８２億６，３２５万２千円

【主な事業】

防犯推進事業

問　補正の理由は。

答　愛知県の令和５年度当初予算における新規事業に、市町村の実施する防犯対策設備及び機器の購入等補助制度に対する支援制度として、「自主防犯活動促進事業費補助金」が創設されたことを受けて防犯用具購入費補助金を追加するものである。県の公表が本年２月に入ってからであったため、本市の当初予算には間に合わず、今回補正を行う。

若年がん患者在宅療養費助成事業

問　対象年齢や内容は。

答　40歳未満の末期がん患者で在宅生活の支援及び介護が必要な人が対象で、訪問介護、訪問入浴などの在宅サービスや福祉用具の借用または購入にかかる費用に対して助成するものである。助成額は、かかった費用の９割で、上限は月額５万４，０００円である。

問　若年とする意味は。

答　末期がん患者の在宅療養に関して、40歳未満には介護保険の対象となるサービスがない。愛知県が令和５年４月１日から、40歳未満の在宅療養のサービス等について補助を開始することに伴って本市でもこの助成制度を開始するものである。

※市民の方から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し活用させていただきます。

・街路事業費寄附金　**２４０万円**

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情10件は、関係する委員会で審査された結果、いずれも不採択となりました。

▼公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情
▼住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情
▼地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
▼最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情
▼介護・障害福祉職場の１人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出を求める陳情
▼保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情
▼「１年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情
▼パートナーシップ制度条例制定に関する陳情
▼ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出を求める陳情
▼全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情

■農業委員会委員の選任について

令和５年７月29日で任期満了となるのことに同意しました。（任期３年）

塚本　忠氏（今川町）　神谷友裕氏（泉田町）
杉浦　俊氏（稲場町）　近藤輝彦氏（東境町）
近藤庄次氏（西境町）　酒井行教氏（一ツ木町）
塚本信子氏（今川町）　杉本常男氏（高松町）
加藤ふく子氏（高須町）　井野容次氏（御幸町）
山田正子氏（小垣江町）　山本坂一氏（野田町）
加藤彰夫氏（半城土町）　山田友樹氏（井ケ谷町）

■監査委員の選任について

前任者が令和５年６月30日に辞職されるため、後任として次の方を選任することに同意しました。（任期４年）

渡部亨氏（わたなべ とおる）
株式会社豊田自動織機常勤監査役

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・刈谷市土地開発公社経営状況について　了承
・令和４年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計繰越明許費の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市野田北部土地区画整理事業特別会計繰越明許費の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市水道事業会計予算の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市下水道事業会計継続費の繰越しについて　了承
・令和４年度刈谷市下水道事業会計予算の繰越しについて　了承
・監査委員の選任について　同意
・農業委員会委員の選任について　同意

【企画総務委員会関係・２議案】
・刈谷市税条例の一部改正について（※）　全て可決
・刈谷市都市計画税条例の一部改正について　全て可決

【福祉産業委員会関係・２議案】
・刈谷市手話言語条例の制定について　全て可決
・刈谷市民健康保険税条例の一部改正について（※）　全て可決

【建設委員会関係・３議案】
・刈谷市道路構造に関する技術的基準を定める条例の一部改正について　全て可決
・訴えの提起について（市営住宅明渡し等請求事件）　全て可決
・建物等の買入れについて　全て可決

【市民文教委員会関係・７議案】
・工事請負契約の締結について（依佐美中学校他１校体育館他空調設備設置工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（富士松中学校他１校体育館他空調設備設置工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（刈谷南中学校他１校体育館他空調設備設置工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（富士松東小学校中舎・南舎大規模改造（建築）工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（雁が音中学校南舎大規模改造（建築）工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（住吉小学校擁壁改修工事）　全て可決
・工事請負契約の締結について（グリーングラウンド刈谷人工芝改修工事）　全て可決

【予算審査特別委員会関係・１議案】
・令和５年度刈谷市一般会計補正予算（第２号）　可決

【請願・２議案】
・「通院」を含めた高校生世代までの医療費の完全無償化を求める請願（※）　全て不採択
・刈谷城建設に対して中止を求める請願（※）　全て不採択

請願の提出方法についてはこちら→

６月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対）

会派名及び議員名 ／ 議案名及び議決結果		自民クラブ										市民クラブ				公明クラブ			清風クラブ				日本共産党議員団		無所属議員の会		無所属			
		加藤幹樹	揚張慎一	葛原祐季	近藤澄男	渡邊妙美	鈴木正人	加藤廣行	外山鉱一	山崎高晴	深谷英貴	伊藤幸弘	黒川智明	鈴木浩二	谷口睦生	松永寿	白土美恵子	上田昌哉	新海真規	星野雅春	鈴木絹男	蜂須賀信明	牛田清博	山本シモ子	城内志津	稲垣雅弘	議長の為、採決に加わらない	中嶋祥元	佐原充恭	議長	副議長
刈谷市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×
刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	×	○	○	○	×	○	○	×
「通院」を含めた高校生世代までの医療費の完全無償化を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
刈谷城建設に対して中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

スマートシティー

問　今後、実証実験の結果を民間企業などへ、どのように展開していこうと考えているか。

答　実証実験の結果が良好なもので、早期に社会実装が可能であると見込まれる場合にはその知見をもとに民間企業がそれぞれ社会実装を実施していく。今後の展開方法として、スマートシティ推進協議会で実証実験等の取組結果の情報を共有する。また、今年度新たにスマートシティー専用サイトを開設し、より充実した情報を広く積極的に発信していく。

その他「ＤＸの推進」などがありました。

福祉産業委員会

基幹型地域包括支援センター

問　地域包括支援センターの設置状況は。

答　北部、中部、南部地区に２か所ずつある。また、後方支援として、昨年度に基幹型地域包括支援センターを立ち上げ、今年度４月より市役所内に移設をした。

問　基幹型地域包括支援センターの現状は。

答　市役所に移設後、市と基幹型地域包括支援センターの職員との情報共有等を円滑に行うことができ、対応の迅速化が図られている。

その他「子ども医療費助成事業」などがありました。

建設委員会

西三河都市計画公園の変更

問　新たに整備する三豊公園について、愛称がつくような公園整備が必要だと考えるが。

答　動物等をモチーフとした遊具やトイレなどの設置予定はないが、高低差のある地形などを生かした公園づくりを行い、地域に親しまれる公園にしていく。

問　緩衝帯はどうするのか。

答　住民へのプライバシーに配慮し、具体的にはフェンスや生垣の設置を前提として、隣接する住民の御意見を伺った上で決定する。

その他「ブロック塀等の撤去促進」などがありました。

市民文教委員会

保育園等のＡＩ入所判定システム

問　導入によりどのような効果があったか。また、今後の活用の考え方は。

答　システムの導入により、入所判定までの時間を短縮することができ、本年４月入園の決定通知を例年より早く発送することができた。今後も判定結果に係るチェック項目の見直しや、今年度導入を進めている保護者との連絡ツールを備えた新たなシステムとの連携を図り、入園決定通知のさらなる前倒しなどに努めていく。

その他「就学援助費の入学準備金」などがありました。